

文章としてのまとまりを持たせるために、ある条件をどう扱うかがポイントになることがあります。あることを仮定するのか、実現した条件(確定)として考えるのか、後に来る文はどうつながるのか、などが文の流れを決める要素になります。

A 条件を表す文(「と・ば・たら・なら」「ても」を使う文)の用法-基本的注意

◆文末の制限: 話者の希望・意向を表す文や働きかけの文が来るか・来ないかに注意する必要があります。

例 × 夏休みになると、国へ帰りたい。

- 夏休みになると、寮が静かになる。
- 夏休みになったら、国へ帰りたい。

× そのDVDを借りれば、後でわたしにも見せてください。

- そのDVDを借りれば、連休中退屈しないだろう。
- そのDVDを借りるなら、後でわたしにも見せてください。
- そのDVDを借りたら、後でわたしにも見せてください。

× テレビを見たいのに、今日は我慢しよう。

- テレビを見たいのに、見られない。
- テレビを見たくても、今日は我慢しよう。

◆前の文との関係: まだ実現していないこと(仮定)か・実現したこと(確定)かに注意する必要があります。

a) 実現していないこと

例・将来医者になりたい。 医者になるなら、免許を取らなければならない。  
 医者になれば、多くの命が救えるのではないだろうか。  
 医者になったら、地元の病院で働きたい。  
 医者になっても、この地方に住み続けたい。

b) 実現したこと

例・彼は医者になった。 医者になったのなら、地元の病院で働いてほしい。  
 医者になったら、毎日とても忙しくなったようだ。



医者になっても、趣味の釣りは続けている。

・彼は医者だ。 医者であれば、忙しい医者の気持ちがわかるはずだ。

B 「と・ば・たら・なら」の形以外の仮定・確定の言い方(文脈から仮定・確定を判断する)

1. ~ては

例・明日の天気は大荒れだそう。悪天候の日に海に行ったら、危ないだろう。(仮定)  
 ・最近残業が多い。こんなに残業が続いては、ゆっくり休む暇もない。(確定)

2. ~としたら・~とすれば・~とすると →第1部15課

例・来年は海外旅行をしたい。行くとしたら、南アメリカに行きたい。(仮定)  
 ・この映像は真実だろうか。真実だとすれば(とすると)、大変なことだ。(仮定)

3. ~となったら・~となれば・~となると →第1部15課

例・今年も海外旅行は無理だ。行けないとなったら、いつそう行きたくなる。(確定)  
 ・やはりこの映像は真実だった。真実だとすれば(となると)、青木氏は責任を取らなければならない。(確定)

4. ~(よ)うものなら →第1部15課

例・わたしはお酒に弱い。一口飲もうものなら体中真っ赤になる。(仮定)

5. ~ないことには →第1部15課

例・まず本人に会ってみよう。会って見ないことには何とも言えない。(仮定)  
 ・今はお金の余裕がない。お金がないことにはこの計画は実行できない。(確定)

6. ~を抜きにしては →第1部15課

例・田中さんは有能な協力者だ。田中さんを抜きにしては、この仕事は成功しない。(仮定)  
 ・国の援助を打ち切られた。国の援助を抜きにしては、研究は進められない。(確定)

7. ~としても・~にしても・~にせよ・~にしよ →第1部15課

例・この薬を信じている。完全に治るのは無理にしても、今より良くなるだろう。(仮定)  
 ・彼が忙しいのはわかる。しかし、いくら忙しいにせよ、出欠の返事を出すくらいできるはずだ。(確定)  
 ・あしたの天気はどうだろうか。雨が降るとしても、大雨ではないだろう。(仮定)



練習1 ( )に入る文として、<sup>てきとう</sup>適当なものを<sup>えら</sup>選びなさい。

- 1 a この計画案は承認されるだろうか b この計画案は承認された
- ①( )。承認されないと、<sup>つぎ</sup>次の計画が立てられない。
- ②( )。承認されるとすぐに<sup>と</sup>問い<sup>あ</sup>合わせが<sup>さつとう</sup>殺到した。
- 2 a 課長に事情をよく説明してみるつもりだ b 課長に事情を詳しく説明した
- ①( )。あれだけ<sup>ていねい</sup>丁寧に説明すればわかってくれるだろう。
- ②( )。詳しく説明すればわかってくれるだろう。
- 3 a 引っ越すかどうか迷っている b あした引っ越す c 先週引っ越した
- ①( )。引っ越したら、<sup>ともだち</sup>友達をうちに呼んで飲み会をしようと思う。
- ②( )。引っ越したら、<sup>つうきん</sup>通勤が楽になった。
- ③( )。もし会社の近くに引っ越したら、通勤が楽になるだろう。
- 4 a 今年の新年会ではお酒を飲み過ぎないようにしよう  
b 今年の新年会ではお酒を飲み過ぎた
- ①( )。こんなに飲んででは体に悪いだろう。
- ②( )。あまりたくさん飲んででは体に悪いだろう。

練習2 どちらか<sup>てきとう</sup>適当な方を<sup>えら</sup>選びなさい。

- 1 今のような<sup>にんげん</sup>人間不信の社会では、<sup>しょうじき</sup>正直であることが大切だ。人々が正直で(①a なかつたら  
b ないにせよ)、ますます人を信じることができなくなる。人を信じることは(②a 難しいと  
なれば b 難しいにしても)、信じようと(③a 努力しないことには b 努力しようも  
のなら)、<sup>なにごと</sup>何事も始まらない。そして、人を信じることが(④a できなければ b できなく  
ても)、人と<sup>きょうりやく</sup>協力し合うことはできない。だからこそ正直でありたい。(⑤a 正直であっても  
b 正直であるにしろ)必ず<sup>かなら</sup>信じてもらえるとは<sup>かぎ</sup>限らないけれど……。
- 2 <sup>ちきゅうおんだん</sup>地球温暖化の問題が<sup>しんこく</sup>深刻だ。このように<sup>じょうたい</sup>深刻な状態に(①a なるすると b なつては)、  
もう<sup>かいけつほうほう</sup>解決方法はないのではないかと思ってしまう。このまま温暖化が(②a 進むとすれば  
b 進むとしても)、それによる<sup>ひがい</sup>被害はさらに<sup>ひろ</sup>広がるだろう。今の日本の状態では、被害がさら  
に(③a 拡大しようものなら b 拡大したとなつたら)<sup>けいざいてき</sup>経済的な<sup>そんがい</sup>損害は<sup>ただい</sup>多大なものになつて  
しまう。何か<sup>たいさく</sup>対策を(④a 考えないことには b 考えないとなれば)<sup>こくみん</sup>国民の<sup>ふあん</sup>不安は消えない  
だろう。

まとめ <sup>つぎ</sup>次の文章を読んで、<sup>ぶんしょうぜんたい</sup>文章全体の<sup>ないよう</sup>内容を考えて、1 から 5 の中に入る<sup>もつと</sup>最もよいもの  
を1・2・3・4から一つ<sup>えら</sup>選びなさい。

自分の<sup>さいふ</sup>財布の中のお金は自分のものだ。自分のお金で買った本は自分のものだ。また、自  
分が今 1、<sup>も</sup>持ち主として<sup>とうろく</sup>登録した<sup>とち</sup>土地は自分のものだ。このように、<sup>かたち</sup>形があるものはだ  
れが持ち主かわかりやすい。わずか1円でも、<sup>たにん</sup>他人のものを 2 だろぼうになってしまう。  
しかし、<sup>じつぶつ</sup>実物を手で<sup>さわ</sup>触ることが 3、<sup>しよゆうぶつ</sup>人の所有物として<sup>まも</sup>守らなければならないものがある。  
文学や音楽などの作品とか、<sup>さくひん</sup>デザインや<sup>はつめい</sup>発明などである。これらのものはつくった人、  
考え出した人の<sup>ざいさん</sup>大切な財産である。<sup>じつさい</sup>実際に<sup>ねだん</sup>値段はついていないので、<sup>か</sup>売ってすぐにお金に換  
えることは 4、<sup>おんぎん</sup>お金や土地と同じように、「持ち主はわたしです」と<sup>しゅちよう</sup>主張することができる。  
このような、<sup>げいじゆさくひん</sup>芸術作品や<sup>けんり</sup>デザインや<sup>ちてきしよゆうけん</sup>発明などの「持ち主」の<sup>けんり</sup>権利を、「知的所有権」という。  
知的所有権は「これはわたしが考えてつくったものだから、わたしのものです」と<sup>しゅちよう</sup>主張する権  
利である。つまり、他人の<sup>ちてきしよゆうけん</sup>知的所有物を使って<sup>けいざいかつどう</sup>経済活動を 5、<sup>きよか</sup>許可を得なければなら  
ないということになる。

- 1
- 1 住んでいれば 2 住んでいなければ  
3 住んでいても 4 住んでいなくても
- 2
- 1 盗んだら 2 盗んでも  
3 盗まなかつたら 4 盗んだとしても
- 3
- 1 できても 2 できなくても  
3 できる場合 4 できない場合
- 4
- 1 できるにしても 2 できるとなつたら  
3 できないにしても 4 できないとしたら
- 5
- 1 したら 2 する場合は  
3 するとしても 4 しないとしても